

## 令和8年度埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書一式

下記の書類をお渡しいたします。書類の不足・不鮮明等ございましたら、お手数ですが事務室（Tel0480-34-3381）までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

### 記

1. 埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金申請手続きご案内.....P.1
2. 記入上の注意.....P.3
3. 受給申請書 様式第1号【記入例】 .....P.5
4. 委任状 様式第8号【記入例】 .....P.8
5. 埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金のお知らせ《県作成リフレット》 .....1部

### 〔申請様式〕

6. 令和8年度奨学のための給付金申請意思確認書.....両面1枚
7. 受給申請書 様式第1号 .....両面1枚
8. 委任状 様式第8号 .....片面1枚
9. 生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書 様式第11号※ .....片面1枚
10. 提出用封筒.....長3封筒

※ 生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書 様式第11号は、生活保護世帯と申し出のあった方のみ同封。

※ 個人番号カード(写)等貼付台紙は埼玉県父母負担軽減事業補助金のものと兼用しますので提出不要です。

**受給申請意思確認書の提出は全員必要※ですので、**

**8月31日(金)までに提出してください。**

※ 申請希望者は**必要書類(受給申請書等)を添付**してください。なお、**家計急変申請を希望される場合は、事務室に添付書類をお問い合わせください。**

### 《お問い合わせ先・郵送提出先》

昌平中学・高等学校 事務室(担当:七戸<sup>しちのへ</sup>)

〒345-0044 埼玉県北葛飾郡杉戸町下野 851

TEL0480-34-3381 受付時間 月～金 9:30～16:00／土(開室日のみ)8:30～13:00

【7・8月の土曜開室日】7月25日、8月1日、22日、29日

【夏季休業期間】8月7日(金)～8月16日(日)

※ 恐れ入りますが8月2日(日)～8月16日(日)まで担当者不在にしております。

お問い合わせの際はご注意ください。

## 埼玉県による授業料以外の教育費負担軽減制度

### 埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金申請手続きご案内

埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金について、県より案内が配布されましたのでご案内いたします。

今回埼玉県在住でご案内を希望するご家庭のみにお送りしております。つきましては、**今回送付しましたご家庭は該当・不該当かわからず、すべての方が「受給申請意思確認書」の提出が必要です。**同封資料をご確認いただき、期日までにご提出いただきますようお願い申し上げます。

#### 1. 書類提出対象

本案内を送付された全てのご家庭

#### 2. 提出期間

書類到着後～8月31日（金）※家計急変申請は随時受付（令和9年1月末までに申し出）

#### 3. 支給対象

A または B に該当する方が支給対象です。

A 令和8年7月1日時点で以下の要件をすべて満たしている方

- (ア) 保護者(親権者)全員について、令和8年度の道府県住民税所得割額及び市町村民税所得割額が182,500円未満 又は生活保護（生業扶助）受給世帯
- (イ) 保護者(親権者)が埼玉県内に住所を有している
- (ウ) 生徒が高等学校等就学支援金の受給資格を有している

B 以下の要件を**すべて**満たしている方（家計急変世帯）

……提出前に事務室までご連絡ください。必要書類をご案内します。

- (ア) 令和8年7月1日時点で生活保護（生業扶助）を受けていない世帯
- (イ) 令和8年度の道府県民税及び市町村民税の所得割が課されている世帯
- (ウ) **令和7年1月1日～令和8年12月31日**に、家計が急変（廃業/失職・死亡/離婚※・休職等）したことにより、令和9年度の道府県民税及び市町村民税所得割が182,500円未満(年収約490万円未満)に相当すると認められる世帯

※ 共同親権を選択して離婚した場合は家計急変事由にあたりません。

#### 4. 支給方法・時期（予定）

県から学校への入金確認後、該当生徒の学費等預金口座に一括送金いたします。なお、送金時期については県の審査状況によって前後しますので、送金時期になりましたら送金案内を郵送いたします。（例年12月頃）

## 5. 提出書類

| 書類                                  | 生活保護<br>世帯                                     | 非課税<br>世帯 | 拡充<br>世帯 | 家計急変<br>世帯 | 申請しない<br>(不該当) |
|-------------------------------------|------------------------------------------------|-----------|----------|------------|----------------|
| 受給申請意思確認書 <b>全員提出</b>               | ○                                              | ○         | ○        | ○          | ○              |
| 受給申請書（様式第 1 号）                      | ○                                              | ○         | ○        | ○          | —              |
| 委任状（様式第 8 号）                        | ○                                              | ○         | ○        | ○          | —              |
| 生業扶助(高等学校等就学費)<br>受給証明書（様式第 11 号）   | ○                                              | —         | —        | —          | —              |
| 世帯全員の住民票<br>(続柄記載・マイナンバー記載なし)       | ※1                                             |           |          |            | —              |
| <b>保護者(親権者) 全員の</b> 個人番号カード(写)等貼付台紙 | ※1                                             |           |          |            | —              |
| (外国籍生徒)日本の小学校及び<br>中学校の卒業証書のコピー     | 提出が必要な方は高等学校等就学支援金申請時に<br>提出済のため不要です。学校で添付します。 |           |          |            | —              |
| その他                                 | —                                              | —         | —        | 個別案内<br>※2 | —              |

※1. **住民票と個人番号カードについて**、令和 8 年度に埼玉県父母負担軽減事業補助金または奨学のための給付金(早期給付)で申請した場合は提出不要。住所変更があった場合は、変更後の住民票のみ提出してください。

※2. 家計急変として申請する方は事由によって添付書類が異なります。事務室にお申し出ください。

## 6. 提出先

昌平高等学校 事務室窓口 平日 8:20～16:35／土曜(開室日のみ)8:20～13:20

**【7・8月の土曜開室日】7月25日、8月1日、22日、29日【夏季休業期間】8月7日(金)～8月16日(日)**

- ※ 郵送で提出される場合については、必ず特定記録郵便(運賃+210円)またはレターパックライト(430円)でお送りください。引受番号が発行され、配達記録が残ります。書類は折っていただいて構いません。
- ※ 提出物が期日までに揃わない場合は、提出期日までに事務室まで必ずご連絡ください。連絡がないまま提出が遅れる場合、審査・送金が遅れたり、申請できない場合があります。

## 7. その他

- ◇ 学校が知り得た個人情報、適切に管理し、「埼玉県私立高等学校等父母負担軽減事業補助金」(本事業)及び「高等学校等就学支援金」「埼玉県私立学校奨学のための給付金」のご案内以外には使用いたしません。

## 受給申請書（様式第 1 号の 1）記入上の注意

### 申請書 1 頁目について

申請書 1 頁目右上の申請日は、基準日以降の日付を記入してください。

- イ 本制度における「基準日」は、原則として、早期給付申請は当該年度（申請日の属する年度）の 4 月 1 日、一般申請は当該年度の 7 月 1 日をそれぞれ指します。

申請書 1 頁目上部の世帯区分は、次によって□にチェックを記入してください。

- イ **㊤生活保護（生業扶助）受給世帯**は、基準日現在、生活保護のうち生業扶助（高等学校等就学費）を受給している世帯を指します。
- ロ **㊦非課税世帯**は、保護者等全員の当該年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯を指します。（早期給付申請の場合は、当該前年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯）
- ハ **㊧105,500円未満の世帯（年収270～380万円相当の世帯）**は、保護者等全員の当該年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割の合算額が、105,500円未満である世帯を指します（ロを除く）。
- ニ **㊨182,500円未満の世帯（年収380～490万円相当の世帯）**は、保護者等全員の当該年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割の合算額が、182,500円未満である世帯を指します（ロ及びハを除く）。
- ホ **㊩家計急変世帯**は、保護者等全員の当該年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が課税されており、家計の急変により、当該次年度においてロからニのいずれかに相当すると認められる世帯を指します。
- ヘ 生徒（高校生等）が外国籍の場合、支給対象外となる場合があります。詳細は在籍する学校又は県にお問い合わせください。

①の欄は、次によって記入してください。

- イ 5つの誓約項目について、内容を確認の上、全ての項目に必ずチェックを記入してください。

②の欄は、次によって記入してください。

- イ 申請者（保護者等）の氏名、住所及び連絡先等を漏れなく記入してください。  
申請後に記載内容に変更が生じた場合は、学校まで必ず連絡してください。  
事前連絡なしに連絡先等を変更されると、奨学のための給付金を受給できなくなる可能性があります。
- ロ 保護者等とは、原則親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人又は主たる生計維持者を指す）をいい、次の①～⑤は除きます。  
①児童福祉法第33条の2第1項、第33条の8第2項又は第47条第2項の規定により親権を行う児童相談所長  
②児童福祉法第47条第1項の規定により親権を行う児童福祉施設の長  
③法人である未成年後見人  
④民法第857条の2第2項に規定する財産に関する権限のみを行使すべきこととされた未成年後見人  
⑤その他生徒の就学に要する経費の負担を求めることが困難と認められる保護者
- ハ 保護者等が基準日時点で埼玉県内に住所を有していない場合は、埼玉県ではなく、基準日時点で住所を有していた他都道府県に申請してください。  
なお、保護者等の一方が埼玉県内に住所を有し、他方が埼玉県外に住所を有する場合は、生活の本拠と考える都道府県のみ申請してください。

③の欄は、次によって記入してください。

- イ 埼玉県又は埼玉県以外の都道府県に対し、新1年生（新入生）対象の早期給付を申請し、4月から6月分に相当する額を早期に受給された方は、「申請しています。」にチェックを記入してください。  
いずれの都道府県からも早期給付を受給していない方は、「申請していません。」にチェックを記入してください。（申請したが、不支給となった場合も含みます。）

④の欄は、次によって記入してください。

- イ 現在通っている学校の在学期間について記入してください。休学許可を受けている場合は、その期間についても記入してください（基準日現在、当該年度の全ての期間において休学許可を受けている場合は支給対象外）。  
また、過去に高等学校等に在学したことがある場合には、当該学校の在学期間についても記入してください。
- ロ 「学校の種類」の欄には、高等学校、中等教育学校、専修学校、各種学校、高等専門学校のうちいずれか1校に在籍する学校に該当する種類にチェックを記入してください。
- ハ 「高等学校等」とは、国公立の高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校（第1学年から第3学年に限る）、専修学校（高等課程又は一般課程）又は各種学校であって国家資格養成施設の指定を受けているもの並びに各種学校となっている外国人学校のうち高等学校の課程に類する課程を置くものとして告示指定を受けたものをいいます。
- ニ 過去に在学していた高等学校等の「学校の種類・課程」の欄には、「高等学校・全日制」、「高等学校・通信制」、「中等教育学校・後期課程」、「専修学校・高等課程」等、学校の種類及び課程が分かるよう記入してください。

⑤の欄は、次によって記入してください。

- イ 2つの誓約項目について、内容を確認の上、全ての項目に必ずチェックを記入してください。
- ロ 高等学校等就学支援金の支給に関する法律（平成22年法律第18号）第3条に規定する高等学校等就学支援金、高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）又は高校生等・新修学支援のいずれの受給資格も有していない場合は、奨学のための給付金の受給資格はありません。
- ハ 過去に国公立を問わず高等学校等（修業年限が3年未満のものを除く。）を卒業又は修了したことがある場合には、奨学のための給付金の受給資格はありません。
- ニ 奨学のための給付金の受給可能回数は、全日制高等学校等に通う場合は通算3回、定時制・通信制高等学校等に通う場合は通算4回までです。これを超えての受給はできません。ただし、高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）の補助対象となる者については、追加で1回（定時制、通信制の高等学校等に通う高校生等は最大で2回まで）給付することができます。  
また、早期給付を受給した場合については、同一年度内に7月から3月に相当する額を受給した場合においても、受給回数を1回として数えます。  
なお、早期給付のみを受給し、同一年度内に7月から3月に相当する額を受給していない場合についても、同様に受給回数を1回と数えます。  
その他、要綱第3条（1）キ及び（2）カの加算支給（⑩の欄関係）は、受給回数に含めません。

## 申請書2頁目について

⑥の欄は、次によって記入してください。

- イ ④生活保護（生業扶助）受給世帯は、チェックを必ず記入してください。  
その他の世帯は、記入不要です。
- ロ 別途、基準日現在、生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書を提出してください。
- ハ 過去に生活保護を受給していたが、基準日時点では受給していない場合や、生活保護は受給しているが、扶助の項目に生業扶助（高等学校等就学費）が含まれていない場合は、④生活保護（生業扶助）受給世帯に該当しません。

⑦の欄は、次によって記入してください。

- イ ◎家計急変世帯は、必ず記入してください。  
その他の世帯は、記入不要です。
- ロ 本制度の「扶養」は、申請者（保護者等）が医療保険各法（健康保険法、船員保険法、国民健康保険法、国家公務員共済組合法、地方公務員等共済組合法又は私立学校教職員共済法をいう。）における扶養者（被保険者）として、対象生徒等を扶養（援助）していることを指します。
- ハ 続柄は対象生徒（高校生等）ではなく、申請者（保護者等）から見たものを記入してください。

⑧の欄は、次によって記入してください。

- イ ㊦非課税世帯、㊧105,500円未満の世帯、㊨182,500円未満の世帯及び㊩家計急変世帯は、全ての項目に必ずチェックを記入してください。  
㊦生活保護（生業扶助）受給世帯は、記入不要です。
- ロ 当該年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯（当該次年度に非課税相当である世帯を含む）であっても、基準日時点で生業扶助（高等学校等就学費）を受給している場合は、㊦生活保護（生業扶助）受給世帯に該当します。

⑨の欄は、次によって記入してください。

- イ ㊦非課税世帯、㊧105,500円未満の世帯、㊨182,500円未満の世帯及び㊩家計急変世帯は、Ⅰ～Ⅸのうち該当する1つのみにチェックを記入してください。  
㊦生活保護（生業扶助）受給世帯は、いずれも記入不要です。
- ロ Ⅰは、保護者等全員について、今年度に父母負担軽減事業補助金又は奨学のための給付金の早期給付で個人番号カードの写し等を提出している場合に選択してください。
- ハ Ⅱは、対象生徒が基準日現在、未成年であり、親権を行う者が2名存在する場合に選択してください。  
なお、保護者等が海外赴任等で日本国内に住所を有しておらず、当該年度の住民税の課税状況が証明できない場合は、奨学のための給付金の支給対象外となります。
- ニ Ⅲは、対象生徒が基準日時点で未成年であり、離婚や死別等により、親権を行う者が1名のみである場合等に選択してください。  
また、親権者が存在するものの、ドメスティックバイオレンス（DV）や養育放棄（ネグレクト）等の事情により、やむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を提出できない場合も、Ⅲを選択することができます。  
上記のような事情を有する方は、申請前に学校に必ず御相談の上、Ⅲを選択するようお願いいたします。  
なお、上記のような事情がなく、別居中や離婚調停中である場合は、Ⅲではなく必ずⅡを選択してください。
- ホ Ⅳは、基準日現在、対象生徒に親権者が存在せず、家庭裁判所で未成年後見人が選任されている場合に選択してください。  
未成年後見人が複数名選任されている場合は、全員分の個人番号カードの写し等を提出してください。
- ヘ Ⅴは、対象生徒は在学中に成人に達したが、成人する直前の時点から申請の時点まで、生計を維持する者（両親2名）に変更がない場合に選択してください。
- ト Ⅵは、対象生徒に親権者又は未成年後見人が存在しない場合、基準日時点で対象生徒は成人に達しているが、主たる生計維持者が存在する場合等に選択してください。
- チ Ⅶは、対象生徒に親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合等に選択してください。
- リ Ⅷは、Ⅶに該当するが、生徒が基準日時点で未成年であり、かつ個人番号カードの写し等が提出できないため、（非）課税証明書を提出する場合に選択してください。
- ヌ Ⅸは、Ⅶに該当するが、生徒が基準日時点で未成年であり、かつ個人番号カードの写し等及び（非）課税証明書を提出できず、道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課される収入を得ていない場合に選択してください。
- ル ロ～チに関し、対象生徒が、「Ⅱ～Ⅶのいずれかの条件」及び「Ⅰの条件」を両方満たす場合は、必ずⅠのみを選択してください。
- ヲ ト～ルに関し、ニで記載した事情を有しており、やむを得ず、親権者全員の個人番号カードの写し等を添付できない場合は、ト及びチで規定する「親権者が存在しない場合」として取り扱い、Ⅵ～Ⅸのうちいずれか該当するものを選択できます。

⑩の欄は、次によって記入してください。

- イ ㊦非課税世帯、㊧105,500未満の世帯、㊨182,500未満の世帯及び㊩家計急変世帯であり、次のロで記載する条件を全て満たしている場合のみチェックを記入してください。  
㊦生活保護（生業扶助）受給世帯は、加算支給制度の対象外であるため、記入不要です。
- ロ ・対象生徒が在学している高等学校等では、制服の着用を義務付けられている。  
・災害等（自然災害や火災等、いずれも罹災証明書が発行される規模を想定）により、当該制服が喪失・毀損した。  
・喪失・毀損した制服の代替となる制服を再度購入する必要がある。  
・在学する学校の責任において、上記3つの事項を誓約・証明することが可能である。
- ニ 上記イ及びロの条件を全て満たし、⑩の欄にチェックを記入した方は、必ず別紙の「制服の再購入に係る誓約書及び証明書（様式第17号）」及び罹災証明書（被災証明書やこれらに類する公的書類）も併せて提出してください。

### 申請書3頁目について

⑪の欄は、㊰～㊲の全世帯が次によって記入してください。

- イ I又はIIのうちいずれか1つのみにチェックを記入してください。

⑫の欄は、㊰～㊲の全世帯が次によって記入してください。

- イ 申請者（保護者等）ではなく、対象生徒（高校生等）の国籍について、I又はIIのうちいずれか1つのみにチェックを記入してください。

⑬の欄は、次によって記入してください。

- イ ⑫の欄でII「日本国以外」を選択した場合のみ、I～VIIのうち該当する1つのみにチェックを記入し、在留資格・在留期間等必要事項を記入してください。  
⑫の欄でI「日本国」を選択した場合は、記入不要です。
- ロ 対象生徒（高校生等）の在留資格がVI「家族滞在」である場合において、「小学校」は、「日本の小学校、義務教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部」をいい、「中学校」は「日本の中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部」をいいます。
- ハ 対象生徒（高校生等）の在留資格がVI「家族滞在」である場合において、「日本国で就労する意思の有無」は、「高等学校の卒業又は修了後、就労して引き続き日本国に在留する意思」を問うものですが、高等学校等の卒業又は修了後、直ちに就労をするものに限りません。
- ニ 対象生徒（高校生等）の国籍が「日本国以外」である場合において、申請時点で在留期間が経過していても、在留期間の延長申請を既に行っている場合（出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第20条第6項の規定による「特例期間」に当たる場合）には、申請は可能ですが、在留期間の延長が認められたことを証明する書類の提出が必要です。  
なお、I「特別永住者」又はII「永住者」は、提出書類に在留期間が記載されている必要はありません。

⑭の欄は、次によって記入してください。

- イ ⑫の欄でVI「家族滞在」を選択した場合で、「日本国の小学校及び中学校を「卒業した」にレ印を付けた」かつ「日本国で就労する意思の有無について「はい」にレ印を付けた」場合のみ、該当する項目にチェックを記入し、必要書類を御提出ください。

### 留意事項について

- イ 2校以上の学校に在学している場合は、いずれか1校を選んで申請してください。
- ロ 基準日現在、「児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金について（令和5年5月10日こ支家第47号）」による措置費等の支弁対象となる高校生等であって、見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く。）が措置されている場合、基準日時時点で当該年度の全ての期間において休学許可を受けている場合は、支給対象外となります。
- ハ 奨学のための給付金の申請後に課税額の修正があった場合は、在学している学校まで速やかに御連絡ください。
- ニ ㊩家計急変世帯において、申請後に年収見込額に変更があった場合、速やかにその旨申し出てください。
- ホ 不正に奨学のための給付金を受給した場合は、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）及び補助金等の交付手続等に関する規則（昭和40年3月30日規則第15号）の規定に基づき、罰則が科されることがあります。

令和 8年 7月 1日

（宛先）

埼玉県知事

基準日（原則は7月1日）以降の日付を記入

該当する1つの世帯区分のみにレ印を記入

## 埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

- ☐ ① 生活保護（生業扶助）受給世帯  
☒ ② 非課税世帯  
☐ ③ 105,500円未満の世帯（年収270～380万円相当の世帯）  
☐ ④ 182,500円未満の世帯（年収380～490万円相当の世帯）  
☐ ⑤ 家計急変世帯

※ 上記①～⑤について、該当する世帯区分の□にレ印を記入してください。  
※ ③及び④の金額は、保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割の合算額です。  
※ 審査の結果、申請された世帯区分とは異なる世帯区分として給付額が決定される場合があります。  
※ 生徒（高校生等）が外国籍の場合、上記の世帯区分に該当しない場合があります。詳細は在籍する学校又は県にお問い合わせください。

内容を確認の上、5項目全てにレ印を記入

内容の①～⑤について、記入してください。

① 次の5項目を確認の上、全ての□にレ印を記入してください。

|                                     |                                                                                  |
|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 本申請書の記載内容は、事実に相違ありません。                                                           |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 本申請書に虚偽の記載があった場合は、埼玉県の求めに従いその全額を即時返還します。                                         |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 私（申請者）は、埼玉県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。                                        |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 本申請の対象となる生徒（高校生等）は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 基準日現在、私（申請者）は、埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第5条の規定に基づき申請します。   |

※ 本制度の「基準日」は、原則として、当該年度の7月1日です。

② 申請者（保護者等）の情報について、必要事項を記入してください。

|                  |                                                                      |                        |                                                                                                                                                                                                                           |
|------------------|----------------------------------------------------------------------|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 申請者住所等<br>（保護者等） | 〒 〇〇〇-△△△△                                                           | ふりがな                   | さいたま たろう                                                                                                                                                                                                                  |
|                  | さいたま市浦和区高砂3-15-1<br>コーポ学事301号室                                       | 申請者氏名<br>（保護者等）        | 埼玉 太郎                                                                                                                                                                                                                     |
|                  | TEL（自宅） ×××-×××-×××<br>TEL（携帯） 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇<br>※ 連絡が取れる電話番号を記入してください。 | 対象生徒<br>（高校生等）<br>との関係 | <input checked="" type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人（里親）<br><input type="checkbox"/> 未成年後見人（里親以外） <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者<br><input type="checkbox"/> 対象生徒本人 <input type="checkbox"/> その他【 】 |

③ 今年度 内容を確認の上、該当する片方にレ印を記入

|                     |                                                            |
|---------------------|------------------------------------------------------------|
| 今年度、奨学のための給付金の早期給付を | <input type="checkbox"/> 申請しています（本県以外に申請している場合）            |
|                     | <input checked="" type="checkbox"/> 申請していません（申請したことがありません） |

基準日7月1日時点で、申請対象となる生徒が満18歳の場合、「主たる生計維持者」にレ印

④ 申請対象となる生徒（高校生等）の情報について、必要事項を記入してください。

|                                                                  |                                                                                                                                             |                                                                                                             |                                      |
|------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| ふりがな                                                             | さいたま いちろう                                                                                                                                   | 生年月日                                                                                                        | 昭和 21 年 9 月 1 日<br>平成                |
| 氏名                                                               | 埼玉 一郎                                                                                                                                       |                                                                                                             |                                      |
| 在学する<br>学校の名称                                                    | 学校名：私立 昌平高等学校                                                                                                                               | 学年：                                                                                                         | 2年                                   |
|                                                                  | 学校の種類： <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校 <input type="checkbox"/> 専修学校 <input type="checkbox"/> 各種学校 |                                                                                                             |                                      |
| 在学期間：                                                            | 令和 7年 4月 1日～令和 10年 3月 31日                                                                                                                   | 1年生：令和8年4月1日～令和11年3月31日<br>2年生：令和7年4月1日～令和10年3月31日<br>3年生：令和6年4月1日～令和 9年3月31日<br>※ 編入生は編入日～とし、過去の在籍校についても記入 |                                      |
| 過去に在学<br>していた高<br>等学校等<br>（卒業・退<br>学・転学等<br>の経験があ<br>る方のみ記<br>入） | ふりがな                                                                                                                                        | 年 月                                                                                                         |                                      |
|                                                                  | 学校名                                                                                                                                         |                                                                                                             |                                      |
|                                                                  | ふりがな                                                                                                                                        | 年 月 日まで                                                                                                     |                                      |
|                                                                  | 学校名                                                                                                                                         |                                                                                                             |                                      |
|                                                                  |                                                                                                                                             |                                                                                                             | 左記学校で給付金を受給した回数<br>なし 1回 2回 3回 4回 不明 |

基準日現在、在学している高等学校等とは別に、過去に在籍していた高等学校等がある方のみ記入してください。

内容を確認の上、2項目両方にレ印を記入

レ印を記入してください。

|                                     |                                                                    |
|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 基準日現在、対象生徒は高等学校等就学支援金の受給資格を有しています。                                 |
|                                     | ※ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）及び高校生等・新修学支援の受給資格を有している場合も上記に該当します。     |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 今年度、対象生徒分の申請を行い給付金を受給しても、受給上限回数を超えません。                             |
|                                     | ※ 受給上限回数は、原則として、全日制の高等学校等に通う高校生等は通算3回、定時制・通信制の高等学校等に通う高校生等は通算4回です。 |

※ 申請書は3頁あります。全て忘れずに記入してください。

(Aの世帯のみ) 以下の太枠内の⑥について、記入して

④生活保護受給世帯のみ✓

⑥次の項目を確認の上、□にレ印を記入してください。

以下のとおり、基準日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることを証明する書類を提出します。

☒ 様式第11号「生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書」  
又は「生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる福祉事務所発行の証明書」

(Eの世帯のみ) 以下の太枠内の⑦について、記入してください

⑤家計急変世帯のみ✓

⑦申請者（保護者等）が扶養している親族全員の情報について、必要事項を記入してください。

| 続柄 | 氏名 | 生年月日  | 職業名又は学校名・学年 | 備考 |
|----|----|-------|-------------|----|
|    |    | 年 月 日 |             |    |
|    |    | 年 月 日 |             |    |
|    |    | 年 月 日 |             |    |

※ ④で記載した申請対象となる生徒

※ 続柄は、申請者（保護者等）か

対象生徒も含め、扶養している親族全員の情報を記載してください。

※ 記載欄が足りない場合は、適宜の機軸に記載してこの申請書に添付してください

(Aの世帯以外) 以下の太枠内の⑧～⑩について、記入してください

⑥非課税世帯

⑦⑧拡充世帯

⑤家計急変世帯

内容を確認の上、2項目両方にレ印を記入し、レ印を記入してください。

☒ 基準日現在、私（申請者）と④及び⑦に記入した者は、健康保険法等における世帯の関係と同等の関係にあることを誓約します。  
☒ 基準日現在、私（申請者）の世帯は生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していません。

※ ⑥、⑦及び⑧の世帯は、「④及び⑦に記入した者」を「④に記入した者」に読み替えてください。

⑨次のⅠ～Ⅸのうち、該当するものをレ印を記入してください。

次の者の個人番号

該当するいずれか1つに✓

|     |                                     |                                                                                                                                |
|-----|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| I   | <input checked="" type="checkbox"/> | 今年度に父母負担軽減事業補助金又は奨学のための給付金の早期給付で提出しているため、本申請において個人番号カードの写し等の提出を省略する。<br>※ 私（申請者）は、奨学のための給付金の審査のために、在学期間中地方税関係情報等を取得することに同意します。 |
| II  | <input type="checkbox"/>            | 親権者（両親）2名分                                                                                                                     |
| III | <input type="checkbox"/>            | 親権者1名分<br>※ 親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長の場合は、その者を除く。<br>※ 基準日現在、親権者の一方が離婚、死別している場合 等                                          |
| IV  | <input type="checkbox"/>            | 未成年後見人（ ）名分<br>※ 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は全員分）<br>※ 未成年後見人が、法人又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者の場合は、その者を除く。      |
| V   | <input type="checkbox"/>            | 主たる生計維持者2名分<br>※ 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合                                                             |
| VI  | <input type="checkbox"/>            | 主たる生計維持者1名分<br>※ 親権者又は未成年後見人が存在しない場合<br>※ 成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等                                                           |
| VII | <input type="checkbox"/>            | 対象生徒本人<br>※ 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等                                                                                 |

VIIに該当するが、対象生徒本人が未成年であり、個人番号カードの写し等が提出できない場合

|      |                          |                                                                                                                            |
|------|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| VIII | <input type="checkbox"/> | 個人番号カードの写し等が提出できないため、（非）課税証明書を提出します。                                                                                       |
| IX   | <input type="checkbox"/> | 個人番号カードの写し等及び（非）課税証明書を提出できないため下記のとおり宣誓し、書類は提出しません。<br>所得確認の対象が生徒本人（上記VIIに該当する場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課される収入を得ていません。 |

⑩次の項目を確認の上、条件を満たしている場合のみ、□にレ印を記入してください。

☐ 対象生徒が、  
制服の再購入が必要となる場合、  
条件を満たしていない場合は、絶対にレ印を記入しないでください。

(A～Eの全世帯)以下の太枠内の⑪について、記入してください。

内容を確認の上、該当する片方だけにレ印を記入してください。

|                         |                                                                                                                                                  |
|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 住民票の提出について、以下のとおり申請します。 |                                                                                                                                                  |
| I                       | <input type="checkbox"/> 「住民票の写し（市町村が基準日（令和8年7月1日）以降に発行したもの。原本。コピー不可。）」を提出します。<br>※国籍が「日本国」以外の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。                          |
| II                      | <input checked="" type="checkbox"/> 今年度に父母負担軽減事業補助金又は奨学のための給付金の早期給付で住民票を提出し、かつ当該提出時から基準日（令和8年7月1日）までの間に住所変更がなかったことを宣誓します。<br>そのため、住民票の写しを提出しません。 |

(A～Eの全世帯)以下の太枠内の⑫について、記入してください。

内容を確認の上、該当する片方だけにレ印を記入してください。

|                        |                                           |
|------------------------|-------------------------------------------|
| 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。 |                                           |
| I                      | <input type="checkbox"/> 日本国              |
| II                     | <input checked="" type="checkbox"/> 日本国以外 |

(⑫で、上記⑫でII「日本国以外」を選択した場合のみ、内容を確認の上、該当する1つのみにレ印を記入してください。

|                                            |                                                                             |
|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| ⑬次のい。                                      |                                                                             |
| 高校生等本人の国籍及び在留資格                            |                                                                             |
| I                                          | <input type="checkbox"/> 特別永住者                                              |
| II                                         | <input type="checkbox"/> 永住者                                                |
| III                                        | <input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等                                           |
| IV                                         | <input type="checkbox"/> 永住者の配偶者等                                           |
| V                                          | <input type="checkbox"/> 定住者                                                |
| VI                                         | <input checked="" type="checkbox"/> 家族滞在                                    |
| Ⅶ                                          | <input type="checkbox"/> 上記以外の在留資格                                          |
| Ⅲ～Ⅶを選択した場合のみ、右側の必要事項（在留期間（満了日）等）を記入してください。 |                                                                             |
| 在留期間（満了日）                                  | (西歴) 年 月 日                                                                  |
| 日本国に永住する意思の有無                              | <input type="checkbox"/> はい（あり） <input type="checkbox"/> いいえ（なし）            |
| 在留期間（満了日）                                  | (西歴) 2030年 3月 31日                                                           |
| 日本国の小学校の卒業の有無等                             | <input checked="" type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない   |
| 小学校名                                       | 杉戸町立杉戸小学校                                                                   |
| 所在地                                        | 埼玉 都・道・府 県                                                                  |
| 日本国の中学校の卒業の有無等                             | <input checked="" type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない   |
| 中学校名                                       | 私立昌平中学校                                                                     |
| 所在地                                        | 埼玉 都・道・府 県                                                                  |
| 日本国で就労する意思の有無                              | <input checked="" type="checkbox"/> はい（あり） <input type="checkbox"/> いいえ（なし） |
| 在留期間（満了日）                                  | (西歴) 年 月 日                                                                  |

上記⑬でVI「家族滞在」を選択し、かつ日本国で就労する意思の有無について「はい」を選択した場合のみ、内容を確認の上、レ印を記入してください。

太枠内の⑭について、記入してください。

レ印を記入し、該当する書類を御提出ください。

|                                  |                                                                          |
|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| ⑬VIで日本国の小学校及び中学校を「卒業した」にレ印を付けた   |                                                                          |
| ⑬VIで日本国で就労する意思の有無について「はい」にレ印を付けた |                                                                          |
| I                                | <input checked="" type="checkbox"/> 「日本国の小学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を提出します。 |
| II                               | <input checked="" type="checkbox"/> 「日本国の中学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を提出します。 |

令和 8 年 7 月 1 日

(宛先)  
埼玉県知事

基準日の令和 8 年 7 月 1 日以降の日付

## 委任状

私が支給を受ける埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金については、在籍する私立学校の設置者にその受領を委任します。

また、支給される給付金の一部又は全部について、在籍する私立学校の徴収金等に充てることについて了承します。

|       |                        |               |            |
|-------|------------------------|---------------|------------|
| 申請者住所 | 〒345-0044              | ふりがな          | しょうへい いちろう |
|       | 埼玉県北葛飾郡杉戸町<br>下野 8 5 1 | 申請者氏名<br>(署名) | 昌平 一郎      |

申請書記載の同一申請者(保護者等)